

福生町は都心から西に約40km、多摩川の東北側に南北に横たわっている。西は多摩川をへだてて秋多町に接し、南は昭島市に接し、北西は羽村町に接し、その広さは東西2.99km、南北5.67km、面積10.35km<sup>2</sup>である。

地勢は東北より西南多摩川流域に向つて三段階をなして傾斜し、最も高い字武藏野は海拔134m、最低は字南の海拔100mで多摩川沿岸の水田をなしている。町の大部分は関東ローム層でその東北辺のほとんどは横田基地に占められ、その西南に細分化され整備されない帯状の畠地があり、一段下つて市街地農家部落があり武藏野の面影を残せるものは北西部と南東部にきわめて少しあるだけである。

さらに一段下がつて多摩川沿いの低地は沖積土で水田である。

多摩川の沿岸に沖積土の非常に砂質に富んだ水田がひらけている。気温は7月の平均22°C、1月の平均4°Cで雨量は年間1,600mm位となる。そのうち春季360mm夏季570mm、秋季530mm、冬季150mm位で冬季は乾燥する。風は夏季南風が磯の香を運び、冬は北風がシベリヤの便りをする。特に3月には激しい「カラツカゼ」となり、黄塵万丈空を覆う。終霜は遅く町の北方に霜路があり、年によつては5月の節句まで霜をみる。町の農業の水利はあまり良くななく畠地は台地のために灌漑することができない。水田は多摩川の河床が低くなつたため多摩川上水の分水を利用している。

また、最近米軍ハウスの建築が増え、農地の宅地転用が急激に増大している。

### 土地の利用状況

宅 地	田	畠	山 林	町 道 路	原 野	そ の 他
16%	3%	24%	5%	5%	0.5%	47%



福生町の展望

福生町全図

